

ISSN 2435-6182

令和3年3月

地域構想

Bulletin of Institute of Regional
Development

Vol. 3

目 次

卷頭言

はじめに	大正大学 地域構想研究所 副所長(大正大学 副学長) 首 藤 正 治	1
------	------------------------------------	---

論 文

コロナショック下の日本経済と地域	大正大学 地域構想研究所 教授 小 峰 隆 夫	5
移住希望者が有する地方とのつながり・縁 —東京圏在住者を対象とした調査結果を踏まえて—	大正大学 地域構想研究所 教授 塚 崎 裕 子	13
少子化対策に求められる新アプローチ	大正大学 地域構想研究所 准教授 大 沼 みづほ	21
地域包括ケアシステムと寺院の連携についての試論 —月参りの現状と可能性—	大正大学 地域構想研究所 研究員 小 川 有 閑	31
オンラインでの実習教育におけるプログラム評価 ～「オンライン日報」を中心的な素材として～	大正大学 地域創生学部 教授 福 島 真 司 大正大学 非常勤講師 中 島 敏 博 大正大学 専任講師 出 川 真 也 大正大学 准教授 林 恒 宏 大正大学エンロールメント・マネジメント研究所 研究員 和 田 浩 行	43

研究ノート

ウィズ・コロナ時代の働き方 —企業ヒアリングの結果を中心に—	大正大学 地域構想研究所 准教授 大 沼 みづほ 大正大学 地域構想研究所 教授 村 木 太 郎 大正大学 地域構想研究所 教授 塚 崎 裕 子 大正大学 地域構想研究所 客員教授 金 子 順 一	57
ニューオーマル時代における生活様式の変化と アフターコロナの新しい潮流についての考察	大正大学 地域構想研究所 教授 北 條 規	64
ガモールTV「まる一日TV」研究ノート	大正大学 地域構想研究所 准教授 石 原 康 臣	75
コロナ禍におけるフィールドワーク型授業の試み	大正大学 地域構想研究所 特命講師 齋 藤 知 明	87

調査・事例報告

地域社会を支える新しいネットワーク構築の取組み —川崎ネット縁を事例に—	大正大学 地域構想研究所 研究員 長 島 三四郎 大正大学 地域構想研究所 専任講師 高 瀬 顯 功 大正大学 地域構想研究所 客員教授 竹 島 正	101
ポストコロナ時代の地方移住 ～新しい生活様式に即したまち選びの時代～	静岡市役所 政策官 前 田 誠 彦	112

地域支局通信

学びでつながる地域振興プロジェクト	大正大学 地域構想研究所 南三陸支局(宮城県南三陸町) 遠 藤 健 治 大正大学 地域構想研究所 南三陸支局(宮城県南三陸町) 阿 部 忠 義	123
このまちをもっと好きになるために 私たち一人ひとりができることは何だろう	大正大学 地域構想研究所 最上支局 金 田 綾 子	125
テクノロジーと地域創生をテーマとした教育事業の確立へ	大正大学 地域構想研究所 藤枝支局 天 野 浩 史	127
国生みの島から世界の未来をはじめる ～アントレプレナーシップエコシステムづくりへの挑戦～	大正大学 地域構想研究所 淡路支局 山 中 昌 幸	129
Withコロナでの活動と今後の展望	大正大学 地域構想研究所 阿南支局 鈴 江 省 吾	133
コロナ禍における大正大学と 奄美大島(離島)との関わりと今後の展望	大正大学 地域構想研究所 奄美支局 坂 井 三智子	135